

## 人権特設相談所

日常生活や身の回りの人権問題について、人権擁護委員が相談を受けます。相談は無料で、秘密は厳守します。

- 日時／3月17日(木) 13:00~16:00
- 場所／きび保健福祉センター ボランティアルーム

## 電話による人権相談窓口

みんなの人権 110 番 (さまざまな人権問題)  
☎ 0570-003-110  
女性の人権ホットライン(家庭内暴力など女性の人権問題)  
☎ 0570-070-810  
こどもの人権 110 番(いじめ・虐待など子どもの人権問題)  
☎ 0120-007-110

考えてみませんか、私の人権、あなたの人権。

# 人権だより

有田川町教育委員会 社会教育課

電話 22-4513  
ファクス 32-4827

## 湯を沸かすほどの熱い愛

### メッセージ

全国的に新型コロナウイルス感染者の数が落ち着いていた年末年始でしたが、徐々に変異株の感染者が増え、日常生活に影響を及ぼしています。そんな中、人権機関有田川では、2年間延期となっていた人権映画会「湯を沸かすほどの熱い愛」を感染予防対策を徹底し無事開催することができました。

この映画の主人公である宮沢りえさん演じる母親を通して、私の勝手な解釈ですが「現在の児童虐待などの人権問題に向けたメッセージのかな」と感じました。私が子どもの頃は、いたずらや危険なことをすると近所の大人に叱られたものです。「叱られるかも」というスリルを感じながら、やっていいこと、悪いこととの区別を他人に教えてもらいながら成長してきたように感じます。最近では、近所の大人が子どもを叱るという光景をあまり見かけなくなりました。私も含め、悪いことをしている子どもを見かけても注意する人が少なくなっているように感じます。時代が進むにつれ、少しずつ人と

人とのふれあいが「疎」に変わってきています。最近では、疑問に思ったことを人に教えてもらうのではなく、インターネットで検索して情報を得ています。50歳越えの大人がこんな調子ですから、若い世代の方がもっと活用しているのは想像できます。ネットにはもちろん正しい情報もあるのですが、不確かな情報、極端な情報など偏ったものもあり、どれが本心に正確なのか、判断に困ることがあると思います。情報の正誤を確認せずに鵜呑みにしてしまうため、SNSによる誹謗中傷やいじめ問題に発展するのではないのでしょうか。情報は、いろいろ調べた上で、正確であるかどうか総合的に考えなければなりません。それが正確と判断するのは考える本人ですが、家族など周りの人に相談できる環境があれば

より心強いですね。やはり人と人のふれあい、愛情というのは大切で、そんな機会を当たり前にとれる世の中にしていければもっと良いのになと感じました。

これからの社会は新型コロナウイルス感染症によりどのように変化していくかは分かりませんが、この映画のように、人と人との温もりや愛情をいつまでも忘れない世の中であつてほしいと切に願っております。

人権機関有田川 小畑和也

## 湯を沸かすほどの熱い愛 寄せられた感想

- ・ 映画の感想を皆さまに聞きました。一部を紹介します。
- ・ 日々のんびりと過ごしている自分を反省。もっとできることがあるはず。
- ・ 愛の尊さとすばらしさを感じました。いじめの問題、ろうあ者に対し真つ向から対応しているのがすてきなストーリーでした。
- ・ 最新まで家族仲良くしていきたい。今を精一杯いきたいと思いました。
- ・ 生きざまに感動しました。愛は何ものにも勝るものです。

